



第46号

発行日

2016年5月15日
《隔月15日発行》

石産協通信

sekisankyo tsuushin

石を愛するコミュニティ



一般社団法人

日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行:広報委員会

JSIA
7TH ANNUAL
SHAREHOLDERS
MEETING IN
YOKOHAMA
RED BRICK WAREHOUSE
2016 2DAYS
6/16 THU-17 FRI

さあ! 明るい石材業界の未来へ向かって大航海に出かけよう!!

第7回 定時総会開催

2016年6月16日(木)

横浜赤レンガ倉庫1号館3Fホール 11:30受付開始

昨年は協会設立以来、初めて東京を飛び出し大阪で総会が開催されました。そして今年は開港の地である横浜で総会を開催いたします。明治維新以前より世界に開かれ、近代化を牽引する地であった横浜は、建築物に多くの石材が使用され、西洋文化をもたらした人々が眠る「横浜外国人墓地」には、墓石の文化遺産が多く存在しています。また、国指定の名勝である「三溪園」では歴史的建造物と自然が調和した景観が日本文化の風情を感じさせます。そんな石材人にとって必見の地を、長江実行委員長を中心に、神奈川を地元とする大木南関東地区長、木村神奈川県支部長がコーディネーターとして、ご案内させていただきます。昨今は、「墓じまい」や「葬送の簡略化」など、供養という当たり前のことが廃れようとしています。しかし多くの石材人は、時空を超えて人間の文化や歴史を“石”に刻み伝えてきました。現代の石材人である我々が今、何をすべきか? 総会で大いに学び交流しましょう。

実行委員長
長江曜子南関東地区長
大木幹夫神奈川県支部長
木村紹一

リーフレットと申込書は石産協ホームページからダウンロードできます。(定時総会はずべての正会員に協会運営を議決する権利があります。欠出席にかかわらず委任状を提出してください)



災害対策本部を立ち上げます 会長 射場一之

この度の平成28年熊本地震においてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災者の安穏と被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。また合わせて、救助・復旧にご尽力されている方々の安全をお祈り申し上げます。

既にご報告のとおり、当会は大阪府茨木市と「災害時における応急対策業務に関する協定」を結んでおります。この協定におきましては各種石造物の安全確保や墓地の通路確保などにこだわらず、(1)被害情報等の収集 (2) 応急対策業務に必要な資材の確保 (3) 市民の避難等に著しい支障を及ぼしている土石等の除去 (4) その他市が必要と認める業務を行うと定めております。今回の熊本地震に対しては当会の「災害対策マニュアル」※にのっとり、義援金を送ると共に、災害対策本部を立ち上げます。九州地区担当副会長、九州地区長、熊本県支部長ほか関係者と協議の上、私たちにできることで被災者のためにお役にたてることに努めたいと考えております。

会員のみなさま方におかれましては、何とぞ力強いお力添えを賜ります様、お願い申し上げます。

※「災害マニュアル」を同封します。ご一読ください。

第7回定時総会 イベントの見どころ

1日目
6月16日
(木)

基調講演

寺院消滅

講師：
鵜飼秀徳氏

お墓のある豊かな暮らしの再生と未来

我が国では国立社会保障・人口問題研究所が5年に一度の国勢調査の結果などを基に「将来推移人口」を発表しています。その調査によると2040年までに人口が約2,000万人も減る見通しで、それは地方自治体の消滅の危機であり、同時に寺院消滅の危機も現れています。その厳しい現状に対して寺院の生き残り策の一つとして地方社会再生のための具体例、あわせて石材店の今後のあり方を「寺院消滅」の著者である鵜飼氏から解説していただきます。



パネルディスカッション

鵜飼秀徳氏 × 清水祐孝氏(鎌倉新書) ×
石井 靖氏(やまと石材) ×
射場一之(一般社団法人日本石材産業協会会長)

コーディネーター

長江曜子(一般社団法人日本石材産業協会副会長)

講師の鵜飼秀徳氏を交え、寺院と関係の深い我々石材業界の今後を予測します。パネラーは葬送業界全般に精通する清水祐孝氏、インターネット墓石販売の先駆者である石井靖氏、そして「お墓をもう一度、人が欲しがらるものにする」というミッションを掲げる射場会長が務めます。長江副会長のコーディネートのもと、どんな業界の未来が描かれていくのか必見です！

祝賀会 ホテルモンテ横浜13F「ホール・シエル」(レストラン エスカーレ)

今出 宏°トリオ JAZZ LIVE

横浜の夜景を一望できるレストラン・エスカーレで、世界を股に掛け活躍するJAZZアーティスト今出宏°のエキゾチックな声とブルースハーブが聴衆を異空間へ誘います。グラスを傾けながら音楽と絶景に酔いしれませんか？



2日目
6月17日
(金)

研修会

横浜の歴史巡り 研修ツアー

中華街での
ランチ付き!!

定時総会の翌日は、「横浜の歴史巡り研修ツアー」と題して重要文化財が巧みに配置された広大な純日本庭園を誇る「三溪園」と、日本の西洋文化への発展に関わる多くの著名な外国人が眠る「横浜外国人墓地」を、ボランティアガイドの案内で巡っていきます。特に外国人墓地は、通常は非公開の墓所も特別に見学できるため、歴史の礎を自らの目で見る絶好の機会となります。横浜中華街でのランチも付いた本ツアーは先着50名となりますので、お申込みは今すぐ！



横浜のグルメも堪能しよう!

上野広報委員長オススの名店をご紹介します!!

ハングリータイガー

[横浜モアーズ店]

横浜市西区南幸1-3-1 横浜モアーズ8F TEL:045-311-9977
▶アクセス 新横浜駅⇒市営地下鉄[横浜駅]下車⇒徒歩1分

このお店の目玉は、100%牛肉のハンバーグステーキです。店内の見える所に置かれたグリルで焼かれたハンバーグが熱々の鉄板でテーブルまで運ばれてきます。最後に目の前でソースをかけて出来上がり。美味しさの秘密は、この店独特のソースですね。理屈抜きで食べてみてください。食後は、「幸せ」を感じるハンバーグです。横浜に来てこのハンバーグを食べないなんてありえません。かなりの人気店で混みます。営業開始(11:00~)と同時に入店してランチ。そして、定時総会に参加。そんな流れでどうですか。



部会&委員会活動報告

お墓に関する法律勉強会

2016年3月24日(木) 情報オアシス神田



墓石部会と研修委員会の合同事業として、当会の法律顧問である戸部秀明先生による『お墓に関する法律勉強会』が行われました。会場は定員30名が満員になり、本テーマの関心度の高さを窺わせました。

講義のテーマは1.「民法(債権法)改正について」、2.「墓地工事請負契約書の改訂」、3.「(石産協会員による)法律相談に対する回答」でした。

ところで、『石産協通信第45号』(2016年3月15日発行)では、お墓の苦情件数の推移から墓石業界に対する消費者の不信感の高さをお伝えしました。戸部先生からも、契約書の内容や法律理解などが、今後の各社の業績を左右する可能性を指摘されました。

さて、民法(債権法)改正法案が、平成28年1月召集の通常国会にて審議中です。およそ120年ぶりの大改正となるようで、可決後3年以内には施行され、現行よりも一層「契約における当事者の合意が重視される」ようになります。つまり墓石販売時に交わした契約書等による書面での合意の有無や度合いによって、たとえば万が一「欠陥」があった際には、買い主は売り主に責任を問う(損害賠償請求など)ことができます。また「欠陥」の補修期間が買い主から請求された場合、その期間内に売り主が修補しないと催告による契約解除が認められるようになるなど、より買い主の権利が守られる内容に変更されます。

そこで、当会が作成した『契約書のひな形』を参考に、自社の墓地・墓石工事請負契約書の見直しをするなどの対応が必要となります。この度の民法改正に併せ、約款の改訂を墓石部会が検討予定です。

[広報委員会/中村裕貴]



以下では、勉強会の内容をかいつまんで、「(石産協会員による)法律相談に対する回答」をご紹介します。

(詳しいレジュメをご希望の方は事務局へお問い合わせください。)

Q1 墓石を販売する契約を結んだ際、お客様から手付金と内金を受け取ったのですが、突然、お客様より一方的な契約解除の申し出がありました。当店において契約締結したので、クーリングオフが適用されない場合ですが、手付金と内金の返還はどこまで必要でしょうか？対処方法を教えてください。

A1 手付金の授受があるので、石材店が履行の着手(例:墓石に刻字をした)をしていなければ、お客様が手付解約(手付金の放棄)をしたと解することができます(石産協モデル約款17条参照)。したがって、内金のみを返還すれば足够了。

Q2 お客様がお墓参りの際に、突然大きな地震が起き墓石が倒壊して、大けがをされました。また墓誌も倒壊し、隣の墓地に損害を与えてしまいました。墓石、墓誌は共に当社が建立したのですがこの場合、誰がどのように責任を負うことになるのでしょうか？

A2 震度が小さな地震でお墓が倒壊した場合には、石材店は、お客様や隣の墓地所有者に対し損害賠償責任を負うことになるでしょう。震度が大きな場合には、不可抗力の天災によるものなので、石材店が責任を負うことにはならないと考えます。なお、安全性の基準は、おおよそ震度5弱、もしくは震度4であると考えます。

Q3 お客様から、他社で建てたデザイン墓石と同じものをご注文いただきました。意匠登録などはされていないようですが、作成することは法的に問題あるのでしょうか？

A3 そのデザイン墓石が3年以内に発売されたものであるときには、不正競争防止法に違反するおそれがあります。

Q4 墓石の施工を下請業者に依頼し、工事してもらいましたが1年後に墓石が傾いてしまいました。全ての費用を下請業者に負担してもらい再施工を要求しましたが、拒否されてしまいました。どのように解決することがよいのでしょうか？

A4 下請業者の施工ミスにより墓石の傾きが生じた場合、下請業者に責任があるので、下請業者の費用をもって、再施工をすることを要求できます。下請業者がそれを拒んだ場合には、他の業者もしくは自ら再施工し、その費用を損害賠償として請求することになるでしょう。

お墓ディレクター
NEWS

お墓ディレクターサイトをリニューアル

2016年3月31日(水)

この度、協会ホームページのリニューアルに伴い、お墓ディレクターサイトも大きくリニューアルしました。今までの受検者向けの要素が強かったサイトから、より一般消費者向けへとデザインや内容が一変され、親しみやすいイラストを用い柔らかい印象のサイトへと生まれ変わりました。今後も資格取得者名検索や取得者限定グッズの販売など、更に充実したサイトへと変化させていく予定です。取得者はもちろん、これから取得を目指している方々にとって少しでも役に立つサイトになるよう委員一同、取り組んでいきます。なお、第8回お墓ディレクター更新については、3月31日をもって終了させていただき、1級141名、2級449名のあわせて590名の方が更新されました。更新された方への新しい認定証(IDカード)はすでに発送を完了しており、お墓ディレクターサイト資格取得者名検索も更新いたしました。ぜひご覧ください。[お墓ディレクター委員会 湯浅 篤]



「母の日参り」後援

2016年4月12日(火)有楽町朝日ホールにて、(株)日本香堂主催の「母の日参り」が、昨年に引き続き開催されました。今年の高島礼子さんを迎え、亡き母との思い出や、女優として家族として届けたい感謝のメッセージを素顔の心のままに話していただきました。母の日を特別に思う方は多く、ギフトデーとして広く認識されていますが、近年ではゴールデンウィークの連休を利用し、亡き母の墓前にお参りする習慣が静かに広まっているそうです。お墓参りを啓発する当会は、この趣旨に賛同し、後援いたしました。広報委員会では今年度の「秋分の日はお墓参りの日」キャンペーンを企画中です。次号では詳細をお届け予定、ご期待ください。



事務局より

第7回定時総会申込締切日が迫っています。会員は議決権を持ち、会の運営に参加するため、出欠席にかかわらず、必ず委任状の提出が必要です。委任状はホームページからもダウンロードできます。5月31日(火)締切厳守でご提出ください。

- フューネラルビジネスフェアに後援(ご招待状を同封します。)
2016年7月5日(火)~6日(水)
パシフィック横浜
- エンディング産業展 後援及び出展(出展社募集要項を同封します。)
2016年8月22日(月)~24日(水)
東京ビッグサイト

ishiku 石工男子
日本が誇る素晴らしい石工たちの、魂の仕事。
149Dc

■facebook <https://www.facebook.com/ikdjsia/>
■tumblr 149dc.tumblr.com/

石工男子増員中! あなたもエントリー!
※エントリー申込みについては石産協事務局までご連絡ください。

ホームページリニューアルのお知らせ

当会が運営する3つのサイトがリニューアルしました。ぜひご利用ください。

- 日本石材産業協会 <http://www.japan-stone.org/>
各種お知らせがチェックできます。加盟店検索画面では会員情報が記載され、消費者にわかりやすいリストになりました。(登録内容の変更は事務局までご連絡ください)
- お墓ディレクター <http://www.japan-stone.org/ohaka/>
お墓の教科書のイメージ合わせ、デザインを一新。お墓ディレクターPRや、受検要項など、今後も内容を充実させていきます。
- お墓の窓口 <http://ohaka-madoguchi.com/>
「はかまどトピックス」と題し、お墓について、消費者が関心をもつような事柄を更新していきます。

事業案内 2016 5月~7月

ホームページリニューアルに伴い、TOPページにカレンダーが表示されています。

5月18日(水) 東京都 第1回理事会(新旧合同)	6月2日(木) 東京都 第2回正副会長会議(新旧合同)	6月10日(金) 香川県高松市 全国石材青年部長・役員サミット
6月16日(木) 神奈川県横浜市 第7回定時総会	6月17日(金) 神奈川県横浜市 横浜研修ツアー	7月13日(水) 東京都 第3回正副会長会議

委員会・部会活動 5月~7月

5月17日(火) お墓ディレクター委員会 東京都	5月26日(木) 広報委員会 東京都	7月5日(火) 次世代共育委員会 東京都
--------------------------------	--------------------------	----------------------------

《広報委員会よりお知らせ》

毎号ご愛読いただきありがとうございます。石産協通信を通じ、当会の活動を広くご周知いただけるよう、ぜひ社内の皆さままで回覧お願いいたします。また、1部では足りないという方は事務局までご連絡ください。